

事務事業評価票

様式第2号

担当課	総務部	美麻支所	課	総務	係	事務事業No.	121125
事務事業名	美麻地域振興事業					会計	一般会計
まちづくりのテーマ	第5 市民の参画と協働でつくるまち					款	2 項 1 目 12
施策目標	市民の参画・協働と市民の視点に立った市政の推進						
施策項目	過疎地域での地域づくりの推進						
前期計画掲載頁	93	頁	個別計画	大田市過疎地域自立促進計画			16~18 頁
事業期間	平成 28 年	～	平成 32 年	根拠法令・要綱等 過疎地域自立促進特別措置法			

事業の目的	持続可能な地域社会の形成、個性豊かで魅力あふれる地域社会の実現								
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり委員会を運営し、市民の声を市政に反映している。 ・過疎地域振興策として、美麻地域づくり会議、源流美麻太鼓の会、営農支援センター、道路愛護事業に補助金を交付、オリンピック白馬ルート地域振興協議会（おやき恋訪）、ロードレース実行委員会等の費用を負担し、地域振興を支援している。また、起業者育成支援を行っている。 								
事業費	財源内訳	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度				
		総事業費（決算額）	5,203,187 円	7,724,038 円	16,599,946 円				
		国庫支出金	円	円	円				
		県支出金	円	円	円				
		起債	円	円	3,300,000 円				
		その他財源	円	円	6,935,000 円				
一般財源	5,203,187 円	7,724,038 円	6,364,946 円						
活動指標	指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度（H30）	達成率	次年度（R元）
				実績値	実績値	実績値	目標値	(%)	目標値
	①	住宅新築等利子補給	世帯	2	2	2	2	100.0%	2
	②	就職支援	人	1	1	0	1	0.0%	1
成果指標	1. 数値で表せる指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度（H30）	達成率	次年度（R元）	
	指標名		単位	実績値	実績値	実績値	目標値	(%)	目標値
	①	産業の創出	事業	0	1	2	1	200.0%	1
	②	交流人口	人	950	800	800	600	133.3%	800
	③								
	2. 数値で表せない効果								
	（指標①）美麻地域づくり会議を支援することにより、地域づくり活動が継続されている。 （指標②）美麻地域づくり委員会による地域課題に対する意見具申を毎年実施している。								

【事業の評価と今後の方向性】

評価	項目	必要性		有効性		効率性		今後の方向性	方向性	評価点合計
		事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化			
	評価	高い	高い	高い	一部重複	普通	適正である			
点数	3	3	3	2	2	3				

【具体的な課題と改善】

<p>事業に対する課題について（目的に対する現状など）</p> <p>起業者育成支援事業について、補助金の適切な交付と起業後の状況を把握するため、要綱中、不備が指摘されている部分の改正が必要（①どのような起業であっても良いのか ②起業後3年間は事業を継続することについて、どのように確認し継続性を担保するか ③補助金の返還を要する場合はどのような場合か等）</p>
<p>改善の方法等（上記の課題をふまえて令和元年度以降に実施する具体的な改善の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・起業者育成支援事業については、課題を踏まえ必要に応じ要綱の改正、要領等の制定により対応したい。 ・地域づくり委員会については、継続して適正な運営を図っていく。 ・地域振興支援員を配置し、地域づくり会議の活動を支援するとともに、地域の課題解決に向けた取り組みを強化した。

事務事業評価票

担当課	総務部	美麻支所	課	総務	係	事務事業No.	121126			
事務事業名	メンドシーノ交流事業				会計	一般会計				
まちづくりのテーマ	第1 ふるさとに誇りを持つひとを育むまち				款	2	項	1	目	12
施策目標	心豊かにたくましく生きる子どもの育成									
施策項目	特色ある交流事業の推進									
前期計画掲載頁	40	頁	個別計画	大田市過疎地域自立促進計画				17	頁	
事業期間	平成	28	年	～	平成	32	年	根拠法令・要綱等 過疎地域自立促進特別措置法		

事業の目的	将来を担う若者に国際交流を体験させることにより、国際感覚を身に付け、積極性を養う機会とすることが期待されている。また、子どもから高齢者まで多くの市民が参画し、市民レベルの国際交流を推進することで、地域の活性化に寄与する。									
事業内容	アメリカ合衆国カリフォルニア州メンドシーノ訪問団の受入又は派遣（隔年） ・負担金：受入時 900千円 派遣時 約3,000千円 ・旅費：派遣時 約900千円									
事業費	年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度			
	総事業費（決算額）		4,063,000 円		1,100,000 円		4,234,078 円			
	財源内訳	国庫支出金		円		円		円		
		県支出金		円		円		円		
		起債		円		円		円		
		その他財源		円		円		円		
一般財源		4,063,000 円		1,100,000 円		4,234,078 円				
活動指標	指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度（H30）	達成率	次年度（R元）	
				実績値	実績値	実績値	目標値	(%)	目標値	
	①	受入人数	人		25					
	②	派遣人数	人	32		28	27	103.7%	30	
成果指標	1. 数値で表せる指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度（H30）	達成率	次年度（R元）		
	指標名		単位	実績値	実績値	実績値	目標値	(%)	目標値	
	①	交流事業参加者	人		450				450	
	②	ホストファミリー	件		13				12	
	③									
	2. 数値で表せない効果		(指標①) 参加した児童及びその保護者がボランティアとして関わる事例が増えてきている。自治体国際化協会姉妹自治体優良事例に選定されるなど実績も認められてきている。							

【事業の評価と今後の方向性】

評価	項目	必要性		有効性		効率性		今後の方向性	方向性	評価点合計		
	評価	事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化				継続	17 / 18
	点数	高い	高い	高い	重複なし	普通	適正である					

【具体的な課題と改善】

事業に対する課題について（目的に対する現状など）										
<ul style="list-style-type: none"> 訪問時においては、バス代、燃油税の高騰により実行委員会会計を圧迫することが想定される。訪問団員の負担金の増額も検討を要するが、航空運賃、宿泊費、食費を除き、国内・外貸切バス代、通訳（ガイド）等に要する経費はほぼ定額であり、児童数の減少による実行委員会の負担も年々増加傾向にある。 美麻地区内において、随行ボランティア、ホストファミリーは、少子化に伴ないPTA等子供を有する協力者が減りつつあることに加え、交流の主体となる児童も減少してきていることが課題として上げられる。 										
改善の方法等（上記の課題をふまえて令和元年度以降に実施する具体的な改善の内容）										
<ul style="list-style-type: none"> 訪問団派遣時の実行委員会への負担金の適正な積算による予算化で対応する。 児童の減少に伴ない、芸術家交流の拡大等への発展を模索する。 相互のロータリークラブ間の交流の芽が出始めており、交流の拡大につなげたい。 2021（H33）年に相互訪問30周年を迎える。 										

事務事業評価票

様式第2号

担当課	総務部	美麻支所	課	産業建設	係	事務事業No.	1211215
事務事業名	ほかほかランド美麻管理運営費					会計	一般会計
まちづくりのテーマ	第2_活力あふれる産業と地域の魅力を活かしたにぎわいのあるまち					款	2 項 1 目 12
施策目標	観光を主体に国内外からひとを呼び込む交流の促進						
施策項目	“welcome おおまち” 魅力ある観光地づくりの推進						
前期計画掲載頁	56	頁	個別計画				頁
事業期間	平成	5	年	～	平成		年
	根拠法令・要綱等						

事業の目的
 地域間交流の促進、観光事業の振興及び市民福祉の増進を図ることを目的として、ほかほかランド美麻とほかほかランド美遊を管理・運営する。

事業内容
 施設の維持管理（指定管理）
 ・光熱水費（EV電気料194千円） ・修繕費（宴会場前女子トイレ修繕997千円・非常用照明、外壁修繕ほか860千円）
 ・手数料（特定建築物定期調査手数料ほか531千円） ・委託料（ほか指定管理料2,484千円）
 ・使用料及び賃借料（美遊賃借料418千円） ・工事請負費（分煙室設置工事1,998千円）
 ・備品購入費（冷蔵庫638千円）

事業費	財源内訳	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		総事業費（決算額）	230,642,308 円	8,157,310 円	8,117,011 円
	国庫支出金	円	円	円	
	県支出金	円	円	円	
	起債	178,200,000 円	円	円	
	その他財源	30,000,000 円	円	円	
	一般財源	22,442,308 円	8,157,310 円	8,117,011 円	

活動指標	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度（H30）	達成率	次年度（R元）
			実績値	実績値	実績値	目標値	(%)	目標値
①	施設・設備維持管理	箇所	1	1	1	1	100.0%	1
②								
③								

成果指標	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度（H30）	達成率	次年度（R元）
			実績値	実績値	実績値	目標値	(%)	目標値
①	利用者数	人	61,021	78,913	75,683	95,000	79.7%	90,000
②								
③								
2. 数値で表せない効果 (指標)								

【事業の評価と今後の方向性】

評価	項目	必要性		有効性		効率性		今後の方向性	評価点合計
		事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化		
	評価	高い	普通	普通	重複なし	普通	適正である		
点数	3	2	2	3	2	3		18	

【具体的な課題と改善】

事業に対する課題について（目的に対する現状など）
 平成30年度は再オープン3年目であり、利用者については概ね震災前の9割程度のお客様が戻ってきたものである。収支状況については経費削減に努めながら事業を実施したところであるが赤字決算となってしまった。施設の稼働率や利用者の増加に向けた更なる取り組みは今後の検討課題である。

改善の方法等（上記の課題をふまえて令和元年度以降に実施する具体的な改善の内容）
 震災による客離れ（9割程度の入込）があるため、利用者等への地震による風評等を払拭するなど指定管理者とともに正確な情報提供を行い集客へつなげたい。

事務事業評価票

担当課	総務部	美麻支所	課	産業建設	係	事務事業No.	16152						
事務事業名	ふたえ市民農園管理費					会計	一般会計						
まちづくりのテーマ	第2_活力あふれる産業と地域の魅力を活かしたにぎわいのあるまち					款	6	項	1	目	5		
施策目標	移住・定住促進策等の充実強化												
施策項目	都市との交流の促進												
前期計画登載頁	60		頁	個別計画							頁		
事業期間	平成	9	年	～	平成		年	根拠法令・要綱等				市民農園整備促進法	特定農地貸付法

事業の目的	①地域資源を活用し、都市住民との交流と共生を図るとともに、地域の振興と活性化に寄与する。 ②遊休荒廃農地の利用。									
	一部の業務（利用者の受付、日常清掃、農作業技術指導）をロデックジャパン合同会社に委託し、ふたえ市民農園（管理棟1棟・休憩施設49棟）の管理を実施している。									
事業費	年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度			
	総事業費（決算額）		20,384,888 円		20,468,209 円		22,461,367 円			
	財源内訳	国庫支出金		円		円		円		
		県支出金		円		円		円		
		起債		円		円		円		
		その他財源		17,482,895 円		18,560,460 円		17,635,944 円		
一般財源		2,901,993 円		1,907,749 円		4,825,423 円				
活動指標	指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度（H30）	達成率	次年度（R元）	
				実績値	実績値	実績値	目標値	(%)	目標値	
	①	休憩施設契約数	棟	37	38	36	42	85.7%	42	
	②									
成果指標	1. 数値で表せる指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度（H30）	達成率	次年度（R元）		
	指標名		単位	実績値	実績値	実績値	目標値	(%)	目標値	
	①									
	②									
2. 数値で表せない効果		(指標) 都市住民等に「農業・土・自然」と親しむ場を提供し、都市と農村の住民交流を図ることにより、地域の振興と活性化に寄与している。								

【事業の評価と今後の方向性】

評価	項目	必要性		有効性		効率性		今後の方向性	方向性	評価点合計
		事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化			
	評価	高い	普通	普通	重複なし	高い	適正である			
点数	3	2	2	3	3	3		18		

【具体的な課題と改善】

事業に対する課題について（目的に対する現状など）									
開設から22年目となり、施設の老朽化が進んでいる。 空きラウベ10棟の解消が課題である。									
改善の方法等（上記の課題をふまえて令和元年度以降に実施する具体的な改善の内容）									
計画的に修繕に取り組みたい。 交流促進センター利用の活性化及び休憩施設付農園の空き区画の解消を行う為、受託者であるロデックジャパン合同会社とともにホームページ等の充実を図り利用者募集を行いたい。									

事務事業評価票

担当課	総務部	美麻支所	課	産業建設	係	事務事業No.	16153				
事務事業名	おおしお市民農園管理費					会計	一般会計				
まちづくりのテーマ	第2 活力あふれる産業と地域の魅力を活かしたにぎわいのあるまち					款	6	項	1	目	5
施策目標	移住・定住促進策等の充実強化										
施策項目	都市との交流の促進										
前期計画登載頁	60		頁	個別計画						頁	
事業期間	平成	14	年	～	平成		年	根拠法令・要綱等 市民農園整備促進法 特定農地貸付法			

事業の目的	①地域資源を活用し、都市住民との交流と共生を図るとともに、地域の振興と活性化に寄与する。 ②遊休荒廃農地の利用。								
	一部の業務（利用者の受付、日常清掃、農作業技術指導）を北アルプス広域シルバー人材センターに委託し、おおしお市民農園（管理棟1棟・休憩施設36棟）の管理を実施している。								
事業費	年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		
	総事業費（決算額）		6,391,012 円		6,227,202 円		6,077,869 円		
	財源内訳	国庫支出金		円		円		円	
		県支出金		円		円		円	
		起債		円		円		円	
		その他財源		12,237,407 円		12,342,895 円		12,212,423 円	
一般財源		-5,846,395 円		-6,115,693 円		-6,134,554 円			
活動指標	指標名		単位	平成28年度 実績値	平成29年度 実績値	平成30年度 実績値	前年度（H30） 目標値	達成率 （%）	次年度（R元） 目標値
	①	休憩施設契約数	棟	31	27	27	32	84.4%	32
	②								
	③								
成果指標	1. 数値で表せる指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度（H30）	達成率	次年度（R元）	
	指標名		単位	実績値	実績値	実績値	目標値	（%）	目標値
	①								
	②								
	③								
	2. 数値で表せない効果		（指標 ）都市住民等に「農業・土・自然」と親しむ場を提供し、都市と農村の住民交流を図ることにより、地域の振興と活性化に寄与している。						

【事業の評価と今後の方向性】

評価	項目	必要性		有効性		効率性		今後の方向性	方向性	評価点合計
		事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化			
	評価	高い	普通	普通	重複なし	高い	適正である			
点数	3	2	2	3	3	3		18		

【具体的な課題と改善】

事業に対する課題について（目的に対する現状など）	
おおしお市民農園は、開設から16年目となり各所に不具合が生じている。 シルバー人材センターに管理委託をしているが地域住民の高齢化により従事できる人員が減少している。	
改善の方法等（上記の課題をふまえて令和元年度以降に実施する具体的な改善の内容）	
開設から16年目となり各所に不具合が生じているため計画的に修繕を実施したい。 施設管理については指定管理も含めた施設の管理方法について検討していきたい。	